

# J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取いなば） 1 月号

## 1. 広域果実選果場梨生産者大会

J A 鳥取いなば広域果実選果場運営協議会梨部会は12月8日、八頭町で広域果実選果場梨生産者大会を開いた。生産者ら関係者約70人が参加。2021年産梨は、同J A 広域果実選果場で7月末から10月末までに12品種を選果し、出荷量は約9万箱（1箱10<sup>キロ</sup>）、販売高は約4億8500万円と報告した。4月の凍霜害や台風9号などで、一部で落下被害はあったが、高い栽培技術や管理の徹底で「二十世紀」「新甘泉」など高品質に仕上がりに、全体的に高単価での販売となった。



## 2. わかば介護施設餅つき大会

J A 鳥取いなばグループ(株)わかばが運営する介護施設「多機能サポートセンターわかばの家美保」で12月22日、餅つき大会を開いた。餅つき大会には、施設利用者やわかば職員、同J A 鳥取支店職員など約40人が参加した。杵つきで、白餅、ヨモギ餅、栃餅をつきあげた。参加した同施設利用者は、J A 職員が餅つきをする姿を見て「よいしょ！」と合いの手を入れ、つきたての餅をこねるなど、楽しい時間を過ごした。



## 3. 2021年度女性大学「ぷちルシール」

J A 鳥取いなばは12月7日、2021年度女性大学「ぷちルシール」を鳥取市で開いた。9人が参加し、原木シイタケなどの収穫体験とキノコ料理の調理で交流を深めた。新型コロナウイルス感染拡大で延期となった女性大学「ルシール」と女性会の会員拡大にとっとり女性協議会が進める「お試し運動」との合同企画として開催。本城農園でほだ場を見学し、原木シイタケやナメコ、キクラゲなどを収穫した。



#### 4. 魚食料理講習会 親ガニ調理挑戦

鳥取県漁業士会は12月17日、鳥取市のJA鳥取いなば湖山本店で魚食料理講習会を開いた。協同組合間協同の一環として、県漁協、県水産課、同JA職員ら25人が参加。同課から県の水産業を学び、親ガニの調理に挑戦した。旬の親ガニのゆで方やさばき方を、県漁協の大磯一清専務を手本に実習した。



以上